

副校長だより



【学校教育目標】

「自らの力をじゅうぶん発揮し、主体的に取り組む生活を今と将来にわたって実現する児童生徒の育成」

願い、実現

令和5年7月24日

No.1

附属特別支援学校

水倉 美和子

『「自分から 自分で 精一杯」 願い実現 楽しい附特』となった一学期

～保護者・地域の皆様の温かいご支援ご協力、ありがとうございました～

一学期の生活単元学習・作業単元学習では、どの部でも、「自分から 自分で 精一杯」活動に取り組む子どもたちの姿が見られ、「今日に満足し、明日を楽しみに待つ」子どもたちの思いが伝わってくる毎日となりました。子どもたちは、自分の「こうしたい、ああしたい」という願いを日々、活動の中で実現し、単元終末には、学級や部みんなの願いを実現。満足感や成就感を得ることができた一学期となりました。



←はな・そら組(小学部1～4年)生活単元学習「でんきのせかい スイッチオン!」。自分のやりたいことを、思いっきり楽しんだり、お友達や、先生たちと、夢中になって遊んだりしました。体を存分に動かして活動する中で、遊び方や人とのかわりが広がったり、深まったりしました。

→にじ組(小学部5～6年)生活単元学習「にじ王国でパーティーをしよう」。にじ王国の姫や王子が力を合わせ、カラフルなステージや赤いじゅうたん、窓のステンドグラスなどを作り、完成した王様の部屋で、楽しいパーティーが実現しました。最後は、はな・そら組のお友達も招待して、大盛り上がり!



← 中学部生活単元学習「みんながやりたいことを楽しめる『あさひのパークランドABC』をつくろう」。カフェ班、ゲーム班、ステージ班に分かれて準備を進め、ついに完成。

おうちの方や、南堀地区の方、附中3Cのお友達などたくさんのお客様を招待し、いっしょに、自分たちが作り上げた「あさひのパークランドABC」で、お茶やカラオケ、カートゲームなどを楽しむことができました。





←高等部作業単元学習「ピザ窯で ふとくオリジナルピザを作って みんなに振る舞おう」。木工班、陶芸班、手工芸班で製品を作り、販売した売上金で、ピザのお店を開店。たくさんの人に、ピザ窯で焼いたオリジナルピザを振る舞うことができました。みんなが、「おいしい」と、笑顔になりました。



～第1回学校評議員会より～

今年度、次の6名の方に本校の学校評議員をお願いし、よりよい学校運営に向けたご意見をいただきます。6月5日に第1回学校評議員会を開催し、授業を参観していただいた後に、懇談の時間をもちました。

青沼架佐賜 様(長野市民病院小児科医師) 川橋 陽子 様(北信圏域障害者総合相談支援センター所長)
伊藤 潤 様(長野県教育委員会北信教育事務所特別支援教育推進員) 萩原高二郎 様(南堀区顧問)
関谷 真 様(須高地域総合支援センター所長) 小柳 和江 様(卒業生保護者)

【学校評議員の皆様との懇談から】

- ・先生方も子どもたちも、生き生きと活動に取り組んでおり、とても活気のある雰囲気を感じた。児童生徒によってはイヤマフをしながら流れに乗って活動しており、環境調整の工夫を感じた。タブレットを十分に活用して、そこからの情報を使いながら活動している児童生徒もいた。デジタル化が進んでおり、有効に活用しているのがよかった。教室外に出ている児童生徒が少なく、活動の充実を感じた。
- ・学校全体が楽しい雰囲気である。先生方の目配りが行き届いており、大きな声でのあいさつもできていた。多様な児童生徒がいると思うが、個々のケースから今後、関わっていききたい。
- ・デジタル化された明るい校舎で雰囲気が良くなっている。子どもの前に立つ先生が緊張していると、それを察した子どもたちも緊張してしまう。できるだけ楽しい雰囲気をつくることをこれからも心掛けてほしい。また、親の会へ加入する保護者が減っている。話したいことがあれば気軽に連絡してほしい。相談室も開設している。活発に情報交換していきたい。
- ・子どもの思いに立った実践をこれからも期待したい。卒業後の生活において、日中活動で何をしているのかが大きな課題となっている。社会全体として他者と交流できる機会が少ないと感じる。須坂市でボッチャの体験会があり、180人の参加があった。卒業後における余暇活動の充実や交流を求めている方が多い。本校においても、余暇の充実に繋がる活動を展開できるようにしたい。児童生徒がやりたいことを見つけ、さらに充実させることを大事にしてほしい。

子どもたち一人一人に、大きな育ちが見られた一学期となりました。保護者の皆様や、地域の皆様のお支えのおかげで、一学期の終業式を無事に迎えることができました。改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

一学期の終業式では、子どもたちの一学期の頑張りを称えるとともに、「自分から、自分で、精一杯 願い実現 楽しい夏休みに」と話しました。事故やけが、病気に気をつけ、元気に過ごしてほしいと願っています。夏休み中、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策や、交通事故、川や海・プールでの水難事故にも十分ご留意をお願いします。どうぞ、よい夏休みをお過ごしください。